

適応外使用医薬品に関する情報文書

2026 年 5 月 20 日作成 第 1 版

医療の内容	くも膜下出血後の症候性脳血管攣縮にファスジル塩酸塩の動脈内投与
対 象 患 者	ファスジル塩酸塩の投与が必要な患者さん
承認診療科(医師)	脳神経外科（所属医師全て）
承認日・期間	2025 年 6 月 10 日 承認日より無期限
概 要	【目的・意義】 くも膜下出血後の脳血管の痙攣による狭窄を防ぐためにファスジル塩酸塩（エリル®点滴静注液）を、カテーテルを介して動脈から投与します。ファスジル塩酸塩は点滴静注による投与が保険適応されています。 【予想される不利益と対策】 主な副作用として、肝機能異常、頭蓋内出血、低血圧などが報告されていますが、医師による治療中のみ、この投与方法を行いますので、副作用が生じても適時対応が行える環境のため不利益を生じることは極めてすくないと考えます。
当センターの審査（薬剤委員会および倫理委員会）において承認を受けた上記の治療について、対象者となられる方から同意をいただくことにかえて、病院ホームページにて情報を公開することにより実施しております。 本件について同意できない場合、この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。なお、本件に同意できない場合にあなた自身のへの日常の診療における不利益はありません。	
問合せ先および適応外使用を拒否する場合の連絡先： 〒360-0197 埼玉県熊谷市板井1696 担当医にご連絡ください。 埼玉県立循環器・呼吸器病センター TEL：048-569-9900（代表）	